

令和7年度 事業報告等及び収支決算について

1 日立市公共交通会議について

- (1) 日立市公共交通会議は、道路運送法（昭和26年法律第183号）に基づき、市民生活に必要な路線バス等の公共交通の維持・確保に係る事項や、公共交通のみでは補えない移動需要に対応するための輸送サービスの導入等、地域のニーズに応じた公共交通網を形成するための協議・調整を行う。

（主な協議内容）

ア 乗合旅客運送の態様等に関する事項

（ア） 運行の態様

（イ） 運賃及び料金

（ウ） 運行計画 等

イ 自家用有償旅客運送に関する事項

（ア） 自家用有償旅客運送の必要性

（イ） 旅客から収受する対価 等

- (2) また、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第59号）に基づき、令和6年3月に策定した公共交通政策のマスタープランである「日立市地域公共交通計画」に位置付けられた事業の実施等に際しての協議・調整等を行う。

2 会議委員について

上記の法律により定められた構成員により会議委員を委嘱する。

委員名簿については、別表のとおり

- (1) 鉄道事業者
- (2) 一般乗合旅客自動車運送事業者及びその組織する団体
- (3) 一般乗用旅客自動車運送事業者又はその組織する団体
- (4) 市民又は旅客の代表
- (5) 福祉有償運送を行っている特定非営利活動法人
- (6) 商工会議所会頭又はその指名する者
- (7) 国土交通省関東運輸局茨城運輸支局長又はその指名する者
- (8) 一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者が組織する団体
- (9) 茨城県日立警察署長又はその指名する者
- (10) 茨城県知事又はその指名する者
- (11) 学識経験者
- (12) 日立市長又はその指名する者

3 事業報告

(1) 会議開催

開催	内容
第1回会議 (6月30日開催)	(協議) <ul style="list-style-type: none"> ・ 会長、副会長、監査委員の選出について ・ 令和6年度事業報告及び収支決算報告について ・ 令和7年度事業計画及び収支予算について ・ 令和8年度地域内フィーダー系統確保維持改善計画の申請について ・ 地域公共交通利用促進活動助成金の申請について (報告) <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域内交通の運行実績等について ・ (株)日立製作所と市が実施する共創プロジェクトにおける今年度の取組等について ・ 中学3年生及び中学3年生相当に対するリーフレットの配布事業について
第2回会議 ※書面協議にて実施 (1月30日締切)	(協議) <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和7年度地域公共交通確保維持改善事業の事業評価について ・ 地域公共交通利用促進活動助成金の申請について
第3回会議 ※書面協議にて実施 (3月31日締切)	(協議) <ul style="list-style-type: none"> ・ 路線バスのダイヤ改正及び系統廃止等について (報告) <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和6年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金の返還について

(2) 主な事業

ア 地域住民、事業所とのパートナーシップ協定の締結

周辺住民及び来訪者への公共交通の利便性向上に連携協力するため、引き続き、6地区（諏訪学区、高鈴台団地、中丸団地、塙山学区、青葉台・堂平団地、山の神団地）とパートナーシップ協定を締結した。

イ パートナーシップ協定締結地区の路線バス乗車促進活動への助成

パートナーシップ事業に取り組んでいる6地区のうち、申請のあった4地区に関して、路線バス乗車促進活動費用の助成を行った。

※ 参考 各地区の活動実績（助成地区）

地区	活動実績
諏訪学区	<ul style="list-style-type: none"> ・ 諏訪交流センター利用者等へバス利用促進グッズを配布した。 ・ 学区住民向けに、学区内を運行する路線バスの時刻表を作成・配布した。
塙山学区	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学区内住民向けに、路線バス時刻表・ポケット時刻表を作成・配布した。

地区	活動実績
高鈴台団地	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報紙「公共交通を考える」を作成し、団地住民へ配布した。 ・ 茨城交通㈱の協力を受け、団地内路線バス利用促進イベント「バス乗り方教室」を開催した。
青葉台・堂平団地	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用促進を図るため、路線バスの啓蒙チラシや時刻表を作成し、団地内住民へ配布した。 ・ 横断幕を作成し、団地内へ設置した。

ウ 小学生への路線バス乗車促進

茨城交通株式会社が主催する市内小学校2学年児童を対象とした「バス乗り方教室」の実施を支援した。

(参考) 実施状況及び経過

年度	実施校	バス乗り方教室及び関連事業の実施経過
H23	1	諏訪学区コミュニティが諏訪小学校に要望して開始
H24	4	公共交通会議の主催事業として、市内小学校を対象に実施案内を開始
H25	7	埴山学区との協定を受け、埴山小2～6年生に実施
H26	15	乗り方パンフレットを作製、5年生全員に配布
H27	16	久慈サンピア日立南側広場で久慈小児童・保護者対象に実施
H28	15	乗り方教室用映像制作
H29	13	乗り方パンフレットを作製、5年生全員に配布
H30	11	日立電鉄交通サービス株式会社の主催事業として実施
R1	11	茨城交通株式会社の主催事業として実施
R2	5	茨城交通株式会社の主催事業として実施
R3	7	茨城交通株式会社の主催事業として実施
R4	10	茨城交通株式会社の主催事業として実施
R5	8	茨城交通株式会社の主催事業として実施
R6	10	茨城交通株式会社の主催事業として実施
R7	8	茨城交通株式会社の主催事業として実施

※ 市内公立小学校数：23校、特別支援学校1校

※ 原則、小学2年生を対象に実施

4 収支決算

(1) 収入の部

科目	予算額 (a)	決算額 (b)	差引額 (b-a)	摘要 (説明等)
1 補助金 1 補助金 1 補助金、 助成金	650,000	15,152,000	14,502,000	市補助金 650,000円 国補助金 14,502,000円 (フィーダー系統間接補助)
2 諸収入 1 諸収入 1 雑入	0	5,908	5,908	預金利息
3 繰越金	8,000	8,000	0	
4 返還金	0	3,172,000	3,172,000	茨城交通返還金 (R6フィーダ系統間接補助・超過分) ※国への返還手続き中
合計	658,000	18,337,908	17,679,908	

(2) 支出の部

科目	予算額 (a)	決算額 (b)	差引額 (b-a)	摘要 (説明等)
1 運営費 1 事務費 1 事務費	108,000	103,437	-4,563	振込手数料 4,180 円 消耗品等 99,257 円 合計 103,437 円
2 事業費 1 事業費 1 事業費	550,000	14,895,603	14,345,603	パートナーシップ協定締結地区乗車促進活動助成 (諏訪学区、高鈴台団地、中丸団地、塙山学区、青葉台・堂平団地、山の神団地) 計6地区 304,632 円 公共交通利用促進等に係る消耗品費等 88,971 円 国庫補助 (フィーダー系統補助) に係る間接補助 14,502,000 円 【補助内訳】 茨城交通株式会社 12,562,000円 助け合いなかさと 1,940,000円 合計 14,895,603 円
合計	658,000	14,999,040	14,341,040	

(収入額) 18,337,908円 - (支出額) 14,999,040円 = 3,338,868円 (差引額)

(差引額) 3,338,868円 - (返還金) 3,172,000円 - (R8繰越金) 8,000円 = **158,868円 (日立市へ返還)**